

UC485

日本語版ユーザーマニュアル

本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、UC485 取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く改変されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2017年8月31日

ユーザーの皆様へ

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く変更されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

ATEN ジャパン製品保証規定

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

(1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

(2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

(3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

| | | |
|----------------------------|-----------|-------------|
| ①通常製品 | 製品納品日～30日 | 初期不良、新品交換※1 |
| | 31日～3年間 | 無償修理 |
| | 3年以上 | 有償修理※2 |
| ②型番 CL から始まる LCD 搭載製品のみ | 製品納品日～30日 | 初期不良、新品交換※1 |
| | 31日～2年間 | 無償修理 |
| | 3年以上 | 有償修理※2 |

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。また、EOL 製品の型番や、修理可否、後継機種については、随時情報更新を行っておりますので、弊社 Web ページにて最新情報をご確認ください。

※製品保証期間の延長や故障時の代替品などの保証オプションについては、弊社 Web ページをご確認ください。

【補足】

- ・本規定は ATEN 製品に限り適用します。
- ・ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- ・初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行いますが、それにも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ・ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

【免責事項】

1. 弊社製品は映像関連システムやコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。しかし、使用環境等によってはその機能が制限されることがあります。弊社では、ご購入前に弊社製品をお試しいただける「評価機貸出サービス」を、無償でご提供しております。評価機貸出サービスに関するお問い合わせは、弊社代理店または弊社 Web サイト(<http://www.aten.com/jp/ja/>)内の「お問い合わせ」フォームをご利用ください。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対しての保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

製品についてのお問い合わせ

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

| | |
|------------|--|
| 購入前のお問い合わせ | ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp |
| 購入後のお問い合わせ | ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp |

目次

| | |
|-----------------------|----|
| ユーザーの皆様へ | i |
| ATEN ジャパン製品保証規定 | ii |
| 製品についてのお問い合わせ | v |
| 目次..... | 1 |
| EMC に関する情報..... | 2 |
| RoHS..... | 2 |
| 同梱品..... | 3 |
| マニュアル表記について..... | 4 |
| 概要..... | 5 |
| 特長..... | 6 |
| システム要件..... | 7 |
| ハードウェア..... | 7 |
| ソフトウェア..... | 7 |
| 製品各部名称..... | 8 |
| セットアップ方法..... | 9 |
| ハードウェア..... | 9 |
| 設定..... | 11 |
| ターミナルブロック | 11 |
| DIP スイッチ | 12 |
| DB-9 ピンアサイン | 13 |
| 製品仕様..... | 14 |

EMC に関する情報

FCC(連邦通信委員会)電波干渉声明

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class A の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供する為のものです。この操作マニュアルに従わずに使用した場合、本製品から発生するラジオ周波数により、他の通信機器に影響を与える可能性があります。また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

FCC による注意:本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

警告:本製品は FCC Class A 装置です。一般家庭でご使用になると、電波干渉を起こすことがあります。その際には、ユーザーご自身で適切な処置を行ってください。

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠しています。動作は次の 2 つの条件を前提としています。

- (1) 本製品による有害な干渉が発生しない。
- (2) 本製品は、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉をすべて受け入れる。

RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。



同梱品

UC485 製品パッケージには下記のアイテムが同梱されています。

- ◆ UC485 USB→RS-422/RS485 アダプター ×1
- ◆ ターミナルブロックアダプター ×1
- ◆ ユーザーガイド* ×1

上記のアイテムがそろっているかご確認ください。万が一、欠品または破損品があった場合はお買い上げになった販売店までご連絡ください。

本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しい使用方法により、本製品および接続する機器を安全にお使いください。

* 本マニュアルの公開後に、製品仕様が追加される場合があります。最新版は弊社 Web サイトにアクセスしてご確認ください。

マニュアル表記について

[] 入力するキーを示します。例えば[Enter]はエンターキーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl] + [Alt]のように表記してあります。

1. 番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆ ◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

→ 矢印は操作の手順を示します。例えば Start → Run はスタートメニューを開き、Run を選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。

概要

UC485 は、USB ポートを介して RS-422/485 ポートをコンピューターに追加できる工業用アダプターケーブルです。本製品は USB バスパワー対応のため、外部電源は不要です。

また追加のケーブルや、複雑なデバイスの設定を必要としない、プラグアンドプレイ仕様となっております。コンピューターのロックアップ、I/O またはドライバー問題に干渉されることなく、RS-485/RS-422 デバイ스에接続可能です。UC485 は、ミッションクリティカルな要件が求められるラボの機械、測定機器、自動システム、監視機器などの産業用機器を接続するのに最適なソリューションです。

特長

- ◆ USB ポートを RS-422 または RS-485 コンソールポートに変換
- ◆ 高速 COM ポート転送速度 - 最大 921.6Kbps
- ◆ DB-9 ピン オス→ターミナルブロックアダプター内蔵により、簡単にワイヤリングが可能
- ◆ モード選択機能によって、ターミナル/ECHO モードの選択が可能
- ◆ 対応 OS - Windows Vista/7 以上、Mac、Linux
- ◆ RS-422(オレンジ)または RS-485(グリーン)の LED 表示
- ◆ 電源アダプター不要の USB バスパワー対応
- ◆ USB ホットプラグ対応

システム要件

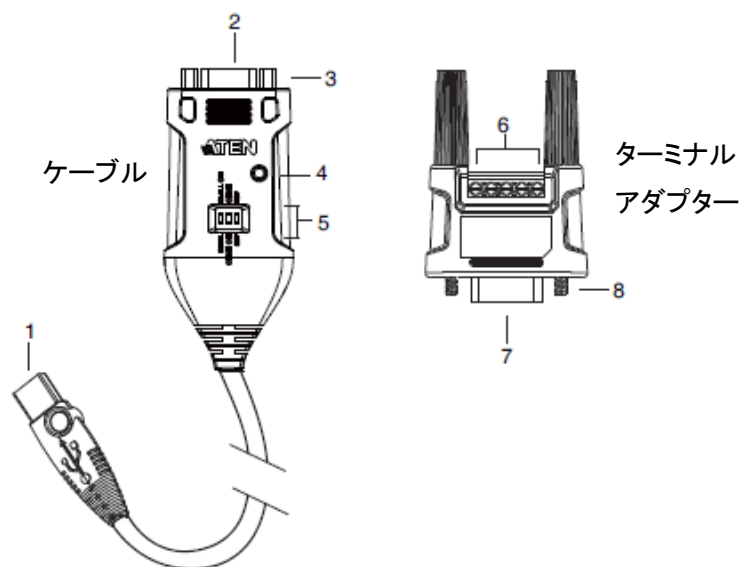
ハードウェア

USB 対応のコンピューター 1 台

ソフトウェア

- ◆ Windows Vista/7 以降、Mac、Linux

製品各部名称



| No. | 名称 | 説明 |
|-----|-------------------|--|
| 1 | USB コネクタ | USB 対応コンピューターに接続します。 |
| 2 | DB-9 コネクタ | RS-422 または RS-485 シリアルデバイスに接続します。 |
| 3 | コネクタナット | このナットは、ターミナルアダプターのコネクタスクリューのインレットとなります(製品パッケージに同梱)。 |
| 4 | 電源 LED | この LED がオレンジ(RS-422)またはグリーン(RS-485)に点灯した場合、アダプターが接続しており、コンピューターの USB ポートからデバイスに対して給電を行っていることを表します。 |
| 5 | モードセレクター | これら 3 箇所 の DIP スイッチ を使って、ターミネーター、エコー、およびデバイスの設定を行います。 |
| 6 | ターミナルコネクタ | これら 5 箇所 のターミナルブロックを使って、シリアルデバイスをワイヤー接続します。 |
| 7 | DB-9 コネクタ (メス) | このターミナルアダプターは、ケーブルの DB-9 コネクタに接続します。 |
| 8 | コネクタスクリュー | これら 2 つ のネジは、ケーブルの DB-9 コネクタのコネクタナットに取り付けます。 |

セットアップ方法



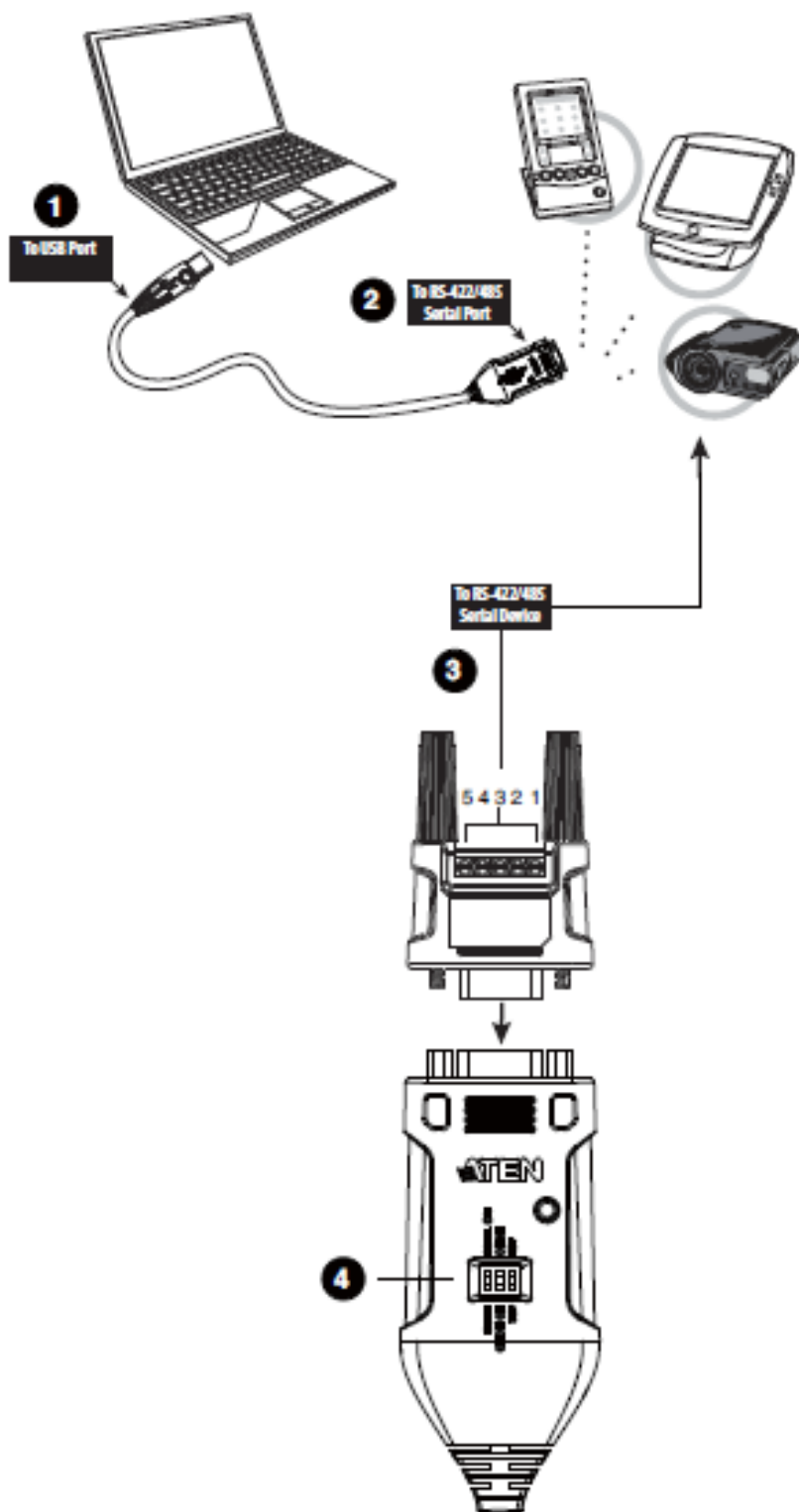
1. 今から接続する装置すべての電源がオフになっていることを確認してください。
2. 今から接続する装置すべてが正しく接地されていることを確認してください。

ハードウェア

UC485 をセットアップするには、次のページにある接続図（図内における番号は手順に対応）を参考にしながら、下記の手順に従って作業を行ってください。

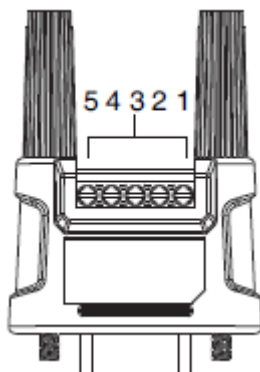
1. お使いのコンピューターの USB ポートに、UC485 の USB コネクタを接続してください。そうすると、UC485 用のドライバーがコンピューターに自動的にインストールされますので、しばらくお待ちください*。
2. DB-9 ピンコネクタを RS-422/RS-485 シリアルデバイスに接続してください。
3. （オプション）ターミナルコネクタを使用する場合は、製品パッケージに同梱されているターミナルアダプターを DB-9 ピンコネクタに接続し、コネクタスクリューを締めて、ターミナルブロックを使ってデバイスを UC485 にワイヤリングしてください。
4. モードセレクターを使用し、接続種類に合わせて DIP スイッチの設定を行ってください。
5. シリアルデバイスの電源を ON にしてください。

注意: このデバイスのドライバーを含まない古いコンピューターをお使いの場合は、UC485 のセットアップを始める前に、弊社 Web サイトから UC485 のドライバーをダウンロードし、インストールしておいてください。



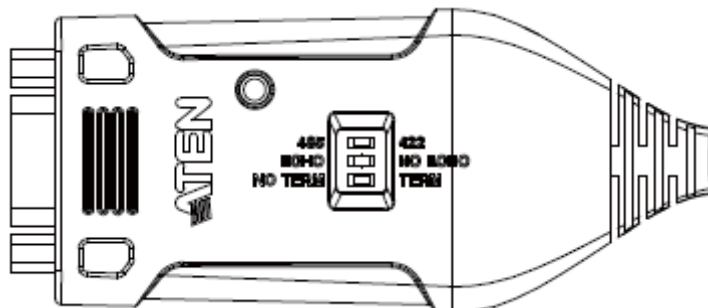
設定

ターミナルブロック



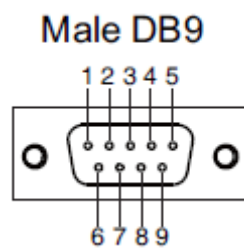
| No. | RS-422 (4 ワイヤー) | RS-485 (2 ワイヤー) |
|-----|-----------------|-----------------|
| 1 | TxD- (A) | Data- (A) |
| 2 | TxD+ (B) | Data+ (B) |
| 3 | RxD+ (B) | |
| 4 | RxD- (A) | |
| 5 | GND | GND |

DIP スイッチ



| No. | 名称 | 位置 | 説明 |
|-----|----------------|--------------------|-------------------------|
| 1 | TERM / NO TERM | NO TERM (デフォルト) | ターミネーターレジスターが無効になっています。 |
| | | TERM | ターミネーターレジスターが有効になっています。 |
| 2 | ECHO / NO ECHO | ECHO | データ転送がエコーバックされています。 |
| | | NO ECHO (デフォルト) | エコーバックされているデータはありません。 |
| 3 | 485 / 422 | 485 (デフォルト) | RS-485 2ワイヤーモード |
| | | 422 | RS-422 4ワイヤーモード |

DB-9 ピンアサイン



| No. | RS-422 (4 ワイヤー) | RS-485 (2 ワイヤー) |
|-----|-----------------|-----------------|
| 1 | TxD- (A) | Data- |
| 2 | TxD+ (B) | Data+ |
| 3 | RxD+ (B) | |
| 4 | RxD- (A) | |
| 5 | GND | GND |
| 6 | RTS- | |
| 7 | RTS+ | |
| 8 | CTS+ | |
| 9 | CTS- | |

製品仕様

| 機能 | UC485 |
|-------------|-------------------------------------|
| コネクタ | |
| USB ポート | USB Type-A オス×1 |
| シリアル | DB-9 ピン オス×1 |
| データ伝送速度 | 921.6 Kbps |
| ケーブル長 | 1.2 m |
| LED | 電源状態:RS-422 (Orange)、RS-485 (Green) |
| 電源供給モード | バスパワー |
| USB 規格 | USB 準拠 |
| 動作環境 | |
| 動作温度 | 0～40℃ |
| 保管温度 | -20～60℃ |
| 湿度 | 0～80% RH、結露なきこと |
| ケース | |
| ケース材料 | プラスチック |
| 重量 | 0.09 kg |
| サイズ(W×D×H) | 95.3×41×22 mm / ケーブル長:1.2 m |